

目標達成計画

作成日 : 令和 3年 4月 12日

評価結果

市町提出日 : 令和 年 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	新型コロナウイルス感染症の影響による運営推進会議の未実施。	対面式運営推進会議だけでなく、WEBや書面を通じた運営推進会議の早期実施を目指したい。地域及び家族への情報発信力を強化し、関係性の構築を目指したい。	取り急ぎWEBによる運営推進会議開催に向け関係機関、地域の有識者等のネットワーク構築に向け連携する。	6 か月
2	49	利用者は、戸外の行きたいところへ出かける支援が行き届いていない。	天候の許す限り屋外での活動支援を行う。	少しずつでも下肢筋力の向上を目指し散歩の頻度を増やし、自分の思うところへ出かけることができる体力を作る。	6 か月
3	2	事業所と地域とのつながりが、まだまだ希薄であり地域との連携が構築されていない。	地域の方々への発信力と認知度を高める。そして、認知症に関する相談窓口の活用を増やす。	認知症カフェの推進、地域社会に出向いて事業所の役割をアピールしながら、理解と協力をお願いする。	12 か月
4	35	災害対策のマニュアルの整備と緊急時の対応に関してスキルと知識が徹底されていない。	全ての災害、感染症、虐待防止、身体拘束防止に関するマニュアルを整備し、マニュアルに従った訓練を行う。	マニュアルの見直しと修正。OJTの実施、利用者並びに家族を巻き込んだ訓練の実施。	6 か月
5	33	重度化や終末期への家族との意向調整ができていない。	重度化、終末期に関する状態説明と予後の説明を行い、家族として重度化、終末期に関する情報の共有化を進める。	機会あるごとに家族様に、認知症の終末期と重度化について説明を実施していく。その中で家族様としての将来的な方向性を考えることができるように支援していく。	12 か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。